

# 外食トレンド通信

Vol.  
12

## ＼2022年忘年会! テーマは／ 「個室」「貸切」

11月になり年末商戦の季節がやって参りました。  
中々感染者も減らない日々ですが、年末11～12月に向けた準備を進める必要があります。  
そこで今回は「2022年の忘年会トレンド」についてまとめました。

1

TREND WORD

トレンドワード

### 個室



近々は全体的にGoogle検索が伸びる中で、特に個室検索、個室居酒屋検索トレンドが伸長しています。個室関連の検索は、感染者数が増えた7月、8月もコロナ前越えの水準で、昨年12月に個室ダイニングをメインとした業態は予約数で2019年越えています。また個室居酒屋で、広告を個室ターゲットにした場合には、実施しているか否かで昨対5%以上、売上に差が出ました。これは、コロナの手前もあるし、大々的にはできませんが、それでも『飲みたい』という需要に対してリスクを極力抑えることへの配慮があるためと想定されます。

2

TREND WORD

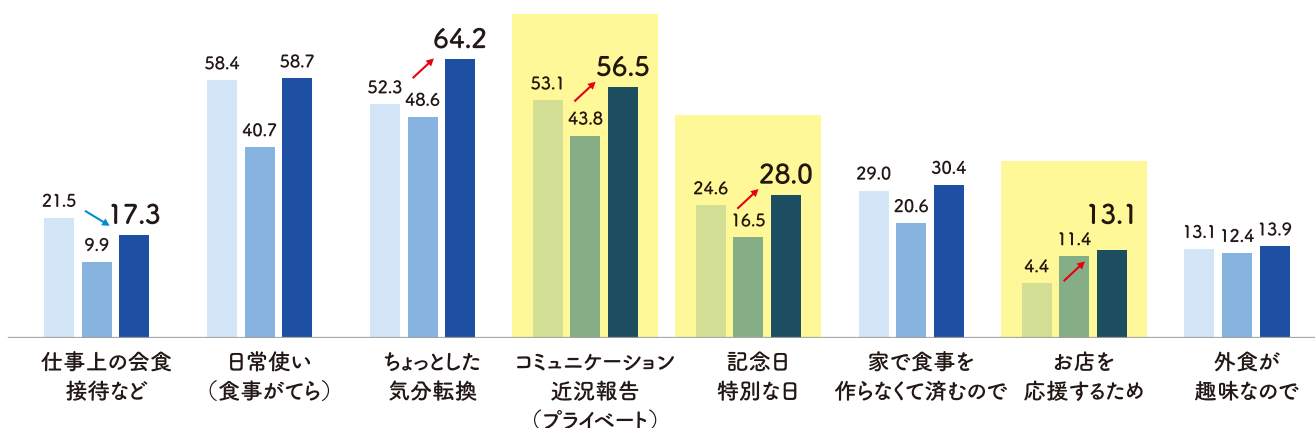
トレンドワード

### 貸切

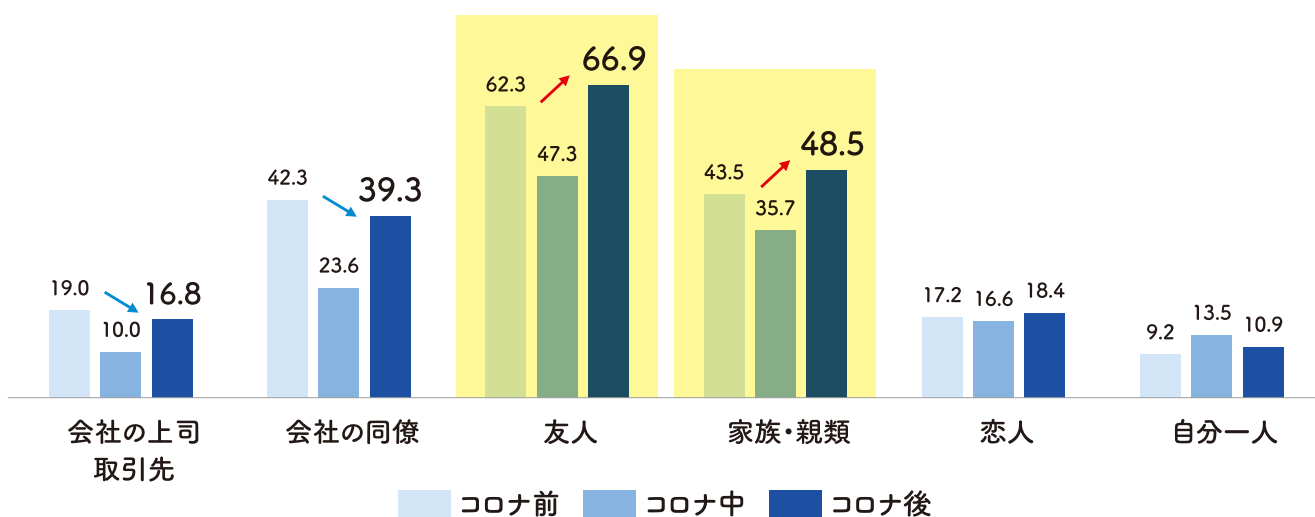


このワードには、店舗貸切、フロア貸切、大人数個室(10名～30名前後)を含みます。需要はコロナ前と比較しても規模も件数も減少はしておりますが、一方でこの2年で、俗にいうオオバコ居酒屋は淘汰され、競合が減少している傾向にあります。(元々よく利用していた店舗が閉店してしまったなど) 多くない需要ながらもお店を探している人は多いので、下限人数などを緩和することにより新規の団体客を獲得できている事例も上がってきております。

忘年会でも職場関係での開催は減り、よりプライベートな利用動機が増える見込みで大切な人との時間を重要視する傾向があります



同伴者も会社の上司・取引先、同僚などは減少し 友人、知人、家族・親族と外食をする傾向が強まっています



ポイント要約

- ▶ 外食を利用する動機も、プライベートや記念日、お店を応援するためという傾向
- ▶ 年末にかけた宴会予約でも大切な人との「特別感」「プチ贅沢」を伝えることが重要
- ▶ 感染症対策を施し、「安心」「安全」でくつろげる需要にこたえる
- ▶ 年末にはいつもよりちょっと贅沢なフード、ドリンクでプチ忘年会を